拉致問題関連エントリー目次

2007/05/23　増元照明さん がんばってください！！
2007/05/25　人権派と称する連中が憎い！！
2007/06/07　お金もったいなかったかな。
2007/06/14　国内の敵拉致問題
2007/06/21　この人たちの語る平和ほど信じられないものはない
2007/07/24　思想の対立っていやだね。
2007/08/07　「家族」をあらためて読んで。
2007/08/17　待ったなしの問題
2007/09/07　感性を疑うよ。
2007/11/22　わかってはいたけれど。
2008/02/23　これが人権擁護？
2008/05/31　拉致被害者のみなさんを奪還しなければ！！
2008/06/13　がっかりした
2008/07/10　この人きらいだ。
2008/09/28　よくぞ 言ってくれました！！
2008/09/19　最近思った。
2008/12/26　インフルエンザがやってきた・・・（抜粋）
2009/02/13　香水デビュー＊＊（抜粋）
2009/03/11　ミオと、ビールと野球観戦☆（抜粋）
2009/06/02　強いガールになりたいです☆（抜粋）
2009/06/20　ダンス ダンス ダンス！！（抜粋）
2009/09/18　腹八分目でいいから、食べてみたいの♪♪（抜粋）
2009/09/26　おやすみなさい☆（抜粋）
2009/01/04　あなたがいたから・・・

2007/05/23　増元照明さん がんばってください！！

高１の７月 私は１週間だけ東京にいました。

パパを亡くし、もう３年以上どこか、ぬけがらのようになっていた私。田舎だから色んなことで白い目でみられて高校は楽しかったけど、家に近くなるにつれてふさぎこんでました。

母はそんな私を心配して、東京のおばさんの家にあずけてくれた。

東京は見るもの全てが新鮮で、楽しかった。茨城から逃げたいって心底思いました。

ある日、おばさんと新宿を歩いてて、参院選に立候補されてた拉致被害者家族会の増元照明さんが必死で演説してました。

「同胞を救出できない こんな国でほんとにいいのか」そんな言葉が頭に残ってます。

増元さんは握手しただけの私の事なんて覚えてないだろうけど、私は３年たった今でもはっきり覚えてます。

焼けて真っ黒な肌、大きな手 お姉さんの行方がわからず、家族で話題にすることすらタブーだった何十年があってたくさんの苦しみ、かかえていらっしゃるのに 内面からわきでる とってもやさしそうな笑顔だった。

選挙権もない私に丁寧に握手してくれて「よろしくね協力してね」って言ってくれました。

いまでもアメリカ行ったりルーマニア行ったり、国際社会に拉致問題の非道さを訴えるために、世界中走り回ってて ニュースで拝見するたび胸が熱くなります。

増元さんのブログみてると、いかに革新系のマスコミや識者が意図的に自分たちと考えが違う安倍総理を陥れようと自分たちに都合のよい解釈をしてることがよくわかりました。

わたしも正直 安倍総理になったら、拉致問題が少しは動くかなと思ってて、ちょっと最近がっかりしてたけど、あれだけ政治家に裏切られて 政治家に厳しい増元さんが安倍総理を１００％信頼し 今の政策を支持し感謝している。

増元さんが各国をまわって感じた、ニュースにはならないけど、安倍総理の地道な努力が実を結んでいること、北朝鮮包囲網が出来ていること教えてくれました。

私も、去年の講演見に行って、増元さんが言ってたように「安倍総理を信じます。１００％支持します」

安倍さん 批判ばっかしてる連中に負けないで自分の信じた道を突き進んでくださいね。

増元さんこれからも元気で、１日もはやく るみ子さんと再会してくださいね！

美緒はこれからも遠くから応援してます。

それにしても年金も景気も確かに大切だけど、何も悪くない同じ日本人がある日突然拉致されたのに、いまいち怒らないこの国はどうなのかなあ。

少なくとも、拉致は ありえない、でっちあげだって言ってた あるいは過去の不幸な歴史があったから拉致が起こったみたいな論調を今でもしている 朝日新聞や社民党や革新系の人たちに、安倍さんや増元さんや この問題にかかわってる人びとを、強硬派などと批判できる資格はないと思います。

パパを亡くして 現実から逃げてばっかで不幸ぶってたあの夏のわたしは 世の中には もっと苦しまれてる人いるんだなって学びました。

ブルーリボン運動にご協力を！

←購入方法は
「救う会」HPへ
http://www.sukuukai.jp/

←こちらは、
「日本ブルーリボンの会」
http://www.nippon-blueribbon.org/

2007/05/25　人権派と称する連中が憎い！！

山口県光市で99年四月におきた会社員 本村洋さんの奥様弥生さんと当時11ヶ月の夕夏ちゃんが福田孝行という（こんな男と同じ名字だというだけで吐き気がする）当時18歳の少年に、強姦され殺された事件の差し戻し控訴審が昨日広島高裁で始まった。

本村さんは、少年に極刑を望んで、何年も１人で闘っている。

今回 弁護側は21人の大弁護団で望むらしい。

私は、人権派と称する、死刑廃止運動をしてるような またなんでも反体制のスタンスの、この手の弁護士には憎しみすら覚える。

安田好弘という死刑廃止運動の有名な弁護士らしいが、今回、殺人じゃなく過失致死だとして 弥生さんには甘えの感情で後ろから抱きついたら、大声を上げられたので、黙らせようと口を押さえようとして、首に手が入ってしまった。

夕夏ちゃんは、泣き止ませようと、首をひもで喋々結びにしただけといっている。

ならばどうして、安田弁護士に代わって 死刑の可能性が出てきた最高裁まで、どうしてこの手の主張がでてこなかったのか

まあ こういう人たちはどうせ、検察や国家権力が、はじめから結論ありきの、ずさんな捜査をしてるとかいうんだろうけど。

去年の春の最高裁の審判には、日弁連の行事があるというふざけた理由で、この弁護団はドタキャンして本村さんを激怒させている。

彼らはそうやって、時間をかけ、引き伸ばしていって、その結果 被告人が生きてることで「私たちの運動は勝利した」と叫ぶ連中だと思う。

この男たちの薄っぺらい顔をニュースや新聞でみてほしい。私は吐き気がした。

もちろん日本は、北朝鮮や中国と違う、色んな考えを持っていい国だから、死刑廃止の意見を持つことは正しい。

実際に、過去、冤罪事件に死刑の判決を出したことがあるのもわかる。

でも、だから死刑廃止なんだっていうのは納得できないし、権力が人の命を奪っていいのか とかそういう発想にはあきれてしまう。

若い女性を絞殺してからレイプして、11ヶ月の女の子の首をしめて、それでも息を絶えながらも、おかあさんのもとへ向かう夕夏ちゃんを、床に上からたたきつけて、押入れに隠して、それで殺意がなかったって言えるこの弁護士はまともな人間と私は思えない。

自分たちの主義主張を達成するためなら真実さえまげてしまう連中なのだ。

この男には死刑しかない。どうせ最高裁に控訴するだろうが、死が近くなって、初めて自分のしたことに気づけると思う。

それにしても、少年時代の複雑な家庭環境が原因で、精神的に・・・っていうの、人権派と呼ばれる人たちが良く使うけど、いいかげんにしてほしい。だったら何してもいいのって私は思います。

つらい環境でも必死に生きてる人は山ほどいる。そういうかたがたにも失礼だと思います。

愛する家族が ある日突然いなくなることが どれだけ辛いか・・・

拉致問題でもそうだけど、一見味方のふりしてるけど、結果的に、悪いほうの肩をもってる理屈っぽい奴が多すぎるよ。

許せないことは怒り 憎む これこそが大事な事だと思います。

本村さん 長い戦いですが、がんばってください。

2007/06/07　お金もったいなかったかな。

パッチギ２ 上映日（５月19日）にみたけど、私は正直どうなのかなあって思った。

とにかく日本を悪とする、日本人批判であふれてて、私はいらいらした。

井筒さんが過度の権力嫌い、いわゆる反体制の論調をする人だとはわかってたけど、ここまで北朝鮮、韓国の主張そのままの映画をつくるとは・・・

在日朝鮮人のヒロインが「太平洋のサムライ」という戦争映画の、オーディションを受けるシーンがある。

ラサール石井さん演じる悪徳プロデューサーが言った、ある言葉に彼女が怒るのだが、そのあと彼女を指して

ラサールさんの「あれは三国人の目だね」という台詞がある。その他のシーンにも、「困ったときの特攻隊だよね」とか

「亡くなった方々のおかげで今の日本の繁栄がある」など・・

このプロデューサーがとにかく悪い。バカな私でもすぐわかったけど、同時上映されている「俺は君のためにこそ死にに行く」そして石原慎太郎さんを皮肉ってるのだ。

石原氏は「不法入国した三国人」という言葉で、凶悪犯罪を繰り返す外国人を表現したのを、石原憎しの共同通信が、不法入国したという文言を削ったのに。

私は、「俺は君のためにこそ～」も見たけど、戦争賛美なんてこれっぽっちも思わなかった。

知覧で、特攻隊として最期をむかえる若い隊員たちに尽くした、鳥浜トメさんという素晴らしい方と、あの時代を必死で生きた方々の物語だ。

そして、戦争の悲惨さ、二度と繰り返してはならないと私は感じた。

井筒さん あちらこちらで、戦争賛美の映画だと批判してるけど、批判はちゃんと見てから言ってね。

ジャーナリストの有田芳生さんも「この映画を戦争賛美と決め付ける者がいる。評価は観てからだ」って言ってたよ。

ほかにも全編を通じて、日本人＝悪 在日朝鮮人＝日本人の差別に苦しむかわいそうな存在という構図で、評論家や日本のなかでも意見が分かれてる歴史問題も、すべて韓国、北朝鮮の主張そのままだ。

しかしラサール石井さんは、とっても知的な方だと思ってたのに、がっかりした。仮にも夕方のニュースのキャスターまで務めた方が、事実検証のいいかげんな、思い込みの激しいこんな偏向映画に出るなんて。

ほんとに優しくて、心のキレイな人はだまされるんだろうけど、私はだまされるもんかって思った。

うまく家族愛のオブラートに包んでるけど、井筒さんの偏った思想に観客を導こうとする魂胆がみえみえだった。

週刊新潮も書いてたけど、こんな反日映画に文化庁が3000万円も支援してるのが信じられない。

どうみたって、日本の評判を貶める作品だと思う。これを見て、日韓の交流が深まると思ってるのだろうか。

日本は色んな考えをもっていい国だから、こういう映画があっても別にいいと思うけど。

ただ井筒さんはかつて、拉致問題は日本の一部の連中による作り話だって言ってたけど、今でもそう思ってるのかしら。

この映画は、韓国でも同時公開されてるらしい。

映画に出てくる日本人をみて、在日コリアンの方々に投げつけられる言葉や差別をみて、韓国の方々は、日本をどう思う

のだろうか？より一層、反日意識を深めてしまうのではないだろうか。

いやむしろ、それを煽ってるかのようにすら思えてしまう。

私は、歴史のことは不勉強だから何もいえないけど、この映画の歴史描写はおかしい という指摘をあちらこちらで聞く。

歴史家や評論家と呼ばれる人たちはしっかり反論すべきだ。

井筒さんのような主張をされる方々は、日本人は過去の歴史も不勉強なくせに、北朝鮮をただ敵視しているというが大多数の日本人は、日本人を拉致した北の金正日や政治体制は憎んでいても、一般の韓国 北朝鮮の方々もちろん在日の方々とは 仲良くしたいと思っているはずだ。

むしろ敵対意識を煽ってるのは、かつては拉致など無かったかのような発言をし、今では、拉致問題の存在を薄めるかのように そもそも、一緒に論じるのがおかしい過去の問題をもちだし、日本をひたすら悪く言って、韓国、北朝鮮の方々の怒りに火をつけてる、井筒さんのような考え方をする人たちなんだと思った。

私は在日の友達の女の子がいるけど、彼女たちはみな、今の日本と日本人が好きで、仲良くしたいのにわざと対立させようとする人たちが多くて困る、と悲しそうな顔でいつも私に言ってたことを思い出す。

平和だとか正義なんて声高に叫ぶ人ほど、偽善者が多いな。

2007/06/14　国内の敵拉致問題

北朝鮮による拉致被害者、石岡亨さんと松木薫さんを拉致したとして、よど号犯の妻２人に逮捕状が出た。

関与は数年前から明らかだったのだから、やはり遅すぎる。

日本に帰国している、よど号犯の子供たちからも臆することなく事情を聴取するべきだ

昨日のスーパーモーニングで、鳥越俊太郎さんが、「私たちは、この問題、10何年前に番組でやったんですよ。何で今、このタイミングでって気がするなあ…」と にやけながら言ってた。

おそらく彼が言いたいのは、安倍総理が選挙対策で、国内で支持率が低くて困ってるから、国民の目をごまかすために困ったときの拉致問題で、ただ強硬的にやってるのだって言いたいんだろうけど、ばかじゃないのって思う。さりげなく自分の功績を言っちゃう所もやらしいと思うし。

安倍総理がトップに立ったことで、初めて 拉致を許さない、追及する態勢ができたのだ。

今までの政権や政治家は、北朝鮮に過度の贖罪意識と核の恫喝からタブーを作って、9.17以前はもちろん、それ以降もやるべきことをやってこなかった。

国内にも、人道問題や、過去の謝罪っていう問題と強引に結びつけて、拉致問題の解決を遅らせようとする連中が山ほどいる。

やはりトップが替わることって大事なんだと思う。安倍総理が強硬派であるおかげで、はじめて、この問題にかかわる現場の警察庁、その他の方々が解決と追及のために自由に動けるようになったんだと産経新聞に書いてあった。

増元照明さんがよく言っている、安倍総理の足を引っ張ることしか考えてない、この国のマスコミは国内に潜む敵対勢力だってお言葉に 私もあらためて共感した。

ただ反米 反体制 反権力の鳥越さんのようなジャーナリストやマスコミは、少なくとも拉致問題においては不勉強で解決を遅らせるだけだ。退場していただきたい。

2007/06/21　この人たちの語る平和ほど信じられないものはない

社民党の又市幹事長の女性スキャンダルが週刊新潮に載ってて笑った。

普段あれだけえらそうなこと言って、自分たちは弱者と庶民の一番の味方みたいなふりをして 安倍政権をまるで悪の象徴みたいに言ってるくせに、なんだ、やることやってんじゃん。

国民の税金で食べて、税金で建てた議員宿舎で、女性を囲って、売春まがいのことしてたんだって。

あれ、社民党って、女性の味方です！だとか弱者の人権を守れ！みたいなこと いつも言ってますよねぇ？ その政党の幹事長が、こんなことしちゃっていいのかしら？

女性が夢中になって、自分の身の上が危なくなると、又市氏は一方的に関係を打ち切っちゃったそう・・・

おまけに裁判所に週刊新潮の販売差し止め求めて、即、却下されるという慌てぶり。ホント笑えるわ カワイイ

革新系の方々って、よくマスコミが権力を厳しく監視しなきゃ、暴走するとか言ってるのに、ご自分たちに都合の悪いマスコミは抹殺しちゃうんだね（笑）

こんなんじゃ社民党が政権とったら恐ろしいわぁ

早速、新潮社を訴えたそう。「安倍政権の暴走には目をつぶり、社民党にたいする選挙妨害だ！」だってさ♪

なんで、ここに安倍政権ってフレーズがわざわざ出てくるのか頭の悪い美緒にはわかりません。

まあ、普段、庶民と弱者の味方とか、人権だとか平和って声高に叫んでる人ほど、偽善者や悪人が多いっていうのだけはわかる。

私にとっては、土井たか子さんを筆頭に、北朝鮮の拉致などありえない、一部の勢力の作り話だ！なぁ～んて、おっしゃって いまだにしっかり総括も謝罪もない、この政党のほうが安倍政権より、よっぽど悪の象徴に見えるけど。

私は13歳だったけど、9.17のあの、家族会の合同記者会見で増元照明さんが「社民党の方々、共産党の方々 我々になにか、言いたいことがあったら出てきてください」って強い口調で言ったこと覚えてます。

あの時は正直 どういう意味なのかわからなかったけど、色んな本や記事をみて、この政党が朝鮮総連と繋がって、拉致問題を抹殺するために どれだけひどい事をしてきて、家族のみなさんにも冷たい対応をしてきたか、よくわかった。

社民党さん 今度の選挙で消えてね。そんなに日本を貶めたいなら、いくつかある、お隣の国で政治活動なさったらどうですか？　きっと大歓迎されますヨ。

2007/07/24　思想の対立っていやだね。

東京に引っ越してきて、怖い新聞屋の勧誘の人に「半年無料でいいから」と朝日新聞を嫌だったけど とらされた。

しかし、正直、うわさには聞いていたが、ここまで偏ってるのかと驚かされることばかりで。

ただでさえ忙しいのに、産経 朝日と新聞２紙も、あーもったいない。でも、物事はホントに、二通りの見方があるんだって、改めてわかった気がした。

私は安倍総理の最大の功績は教育基本法を改正したことだと思う。

今日の朝日の社説で、改正したことによって、国が教育に介入できるようになったって批判してたけど、いじめ問題のときにも出たように、いじめの事実があるのに、なにひとつ動かなかった教育委員会に国が是正措置をとれるようにしたこと。厳しい指示を出せるようにしたこと。これがどうし

て国の介入なんだろうか。

今までは、「教育は不当な支配に服することなく」って条文をうまく利用して、日教組が自分たちの思想信条を達成するために、公教育で、子供たちに偏った教育をしてきたのは事実だ。

この条文に、「その他の法律の定めるところにより」と順法規定を加えたことで、不適格教員による偏向教育ができなくなったって評論家の方が言ってた。

平和教育と称して、日本をひたすら悪くした歴史教育、男らしさ女らしさをすべて否定したジェンダーフリーとよばれるもの。

朝日新聞の投書欄で、私と同じぐらいの女の子が、「日本人ならいいかげんにわかろうよ。自分たちの祖父の世代が、どれだけひどいことをしてきたか」という投書を読んで、唖然とした。悲しくなった。

自分たちの２世代上の方々に敬意を表せない歴史教育、国 おかしいと思うのは私だけなのだろうか。

そしてこの「不当な支配を許さない」といった条文によって生み出されたのが、公務員でありながら卒業式や入学式で、国歌斉唱で起立、斉唱しないバカ教師だ。

彼らはよく言う「自分のイエス ノーをはっきり表現する大切さを子供に教えたい」私も大賛成です。

しかし同時に、多くの人が集まる場所では、自分の権利や考えは制限される状況も生まれるはず。

電車の中でご飯食べたいから食べる。疲れたから地べたに座る。化粧をする それも自由だっておっしゃるのだろうか？そしてこの人たちは国に雇われた公務員で、義務はどうしたのだ。いろんな面で、民間と違って恩恵を受けてるはずだ。

私は生徒にしても、公立に通ってる以上、起立は当然だと思う。

それがやなら、式典に欠席するか、日本の伝統教育とかより、国際教育に力をいれてるような私立にいくべきだ。

それでも国歌斉唱の場面では、理屈ぬきで起立するのが常識だと私は思う。こういう人たちは、たとえば野球やサッカーの日韓戦行って「韓国が嫌いだから韓国国歌で起立しない」なんてことが許されると思ってるのだろうか あるいはサッカーアジアカップの中国人のように、日本が嫌いだから、君が代にブーイングする姿勢が正しいと思ってるのだろうか？

まあ思ってるだろうなぁ（笑）

あちらこちらで訴訟をくりかえしてるけど、こんな教師に教わる子供たちが心配だ。

去年の秋には、教育基本法改正に反対と、平日にもかかわらず、全国から何万人もの教員が子供たちを自習にして、デモ集会に参加して国会前を行進してたらしい。

まったくもうってあきれるよ。れっきとした政治運動じゃん(笑)

10年で免許更新 これも民間なら当たり前の話。5年でもいいぐらいでしょ。とにかく子供たちを苦しめる だめ教師や不適格教師は追放してほしい。

18歳の私の目には安倍総理は、とても仕事をされてると思う。確かに取り巻きの連中が悪いのはわかるけど、この支持率は信じられない。

しかし政治と金というなら 小沢一郎さんだって、10億円で不動産を購入した問題があるし、外国の団体から献金を受けてはならないのに、よりによって、日本人拉致の工作員まで出している朝鮮総連から政治献金を受けた人間すら民主党にはいる。

なぜ朝日新聞は追求しないのか

年金なんかよりも 教育問題 環境問題 助けを待ってる拉致問題のほうが遥かに優先順位高いと私は思う。

まあ朝日が拉致問題が大切なんて、いまさらいえないだろうし、ホント安倍総理が憎いんだな、引きずりおろしたいんだなってあきれてしまうな。

でも日本は法に触れない限り、どんな考えもっても許される国。私の考えが正しいなんて、夢にも思ってない。

ただこうも考えが違うのかって、思想の対立って悲しいなって思った（笑）

2007/08/07 「家族」をあらためて読んで。

拉致被害者家族会のみなさんが書かれた「家族」をあらためて読んだ。

どのご家族も、わたしの想像できない、発狂しそうな毎日を過ごしてきたんだと感じた。

北朝鮮の関与がわかるまで、どうなってしまったかすらわからずに、悲しくなるので、家族の間で、話題にすることすらタブー視してこられたっていう、お気持ちは、ぬくぬくと暮らしてる私には、一生理解できないと思いました。

仕事帰りに、外で読んでても、涙が止まらなくなってしまう。

だからこそ、拉致問題のような一番、大切な問題を後回しにして、年金問題をはじめ実に小さなくだらない問題で、異常なまでの安倍総理批判をした朝日新聞をはじめとするマスコミは、私は憎しみすら感じる。

増元さんは、もはや国民は拉致問題の解決など望んでないということだ とまで言い切って失望しておられた。

この意見には賛否両論あるだろうけど、今まで、なにかあったときのみ拉致問題を報じ、横田さんご夫妻や増元さんをゲストに呼んで、「私も子供がいるから お気持ちはわかる」とか「誰もが解決を願ってる」とかいって、正義ぶって、「国はもっと拉致問題に力いれるべきだ。」とか「強硬策じゃだめだ」と言ってた人たち

今回の参院選で、「拉致を忘れるな。」と少しでも報道しただろうか。あるいは、ここ３ヶ月、拉致問題を報じただろうか？

こういう人たちが、今、安倍総理は国民の声を聞いて退陣すべき！とか解散すべきだといってるのを見ると、「なるほどね」って美緒は思わずおかしくなってしまう。

大和田獏さん、筑紫哲也さん（この人は、「拉致被害者に落ち度があるなら、日本人に生まれたことだ」とか、さんざん、わけのわからない、ひどいことを言ってきた人だ。）あなたたちですよ。

それはともかく、増元るみ子さんのお父様、正一さんの「るみ子 父ちゃんもね。こんな姿になってしまって、もう迎えに行けんから帰ってきてくれ」

「わしは、日本を信じる、だからお前も日本を信じろ」という最後の言葉は辛かったです。

安倍総理でなければならない理由。それは拉致問題以上に大切なものなどないからだ。

何が格差だ。笑わせるなって思う。こんな恵まれた国に生まれて、甘えるなよ！

私には、憲法９条を守れって、金切り声で叫んでる人が 空々しく見える。

「諸外国の公正と信義に期待して、武力をもたないことにした」 結果、国を守り、日本人の生命を守るという、当たり前のことタブー視して、易々と北朝鮮工作員の上陸を許し、13才だった横田めぐみさんや、多くの日本人の青春と未来は潰されてしまったのではないのだろうか。

こんなこといったら怒られるかもしれないけど、私には、憲法９条が、拉致を引き起こしたのではないかと思いました。

2007/08/17　待ったなしの問題

北朝鮮で、大雨による大水害があったらしい。

ニュース見て、拉致被害者の方々は大丈夫だっただろうかって心配になった。

横田さん夫妻をはじめ、心配でたまらないと思う。このニュースを伝えるキャスターが、拉致被害者の存在に一切触れないことが信じられない。

ああ、何たる感度の低い人たちなのだろうと思う。

もう、日本国民は、拉致被害者救出を、緊急の課題としては、あきらめてしまったのだろうか？

拉致解決を最重要課題と、言い切った安倍総理をあそこまで叩くのをみてると、そう感じてしまう。

私は、もう待ったなしだと思います。本を読んで、湾岸戦争のとき、国連で、合意して多国籍軍を作ったと書いてあった。

国連の一番大きな決議で、「拉致被害者をだせ。さもなければ、救出に入るぞ」と出来ないものだろうか。

アメリカ人は、横田さんや増元さんに「アメリカだったら１人の被害者でも救出に入る」と言うそうだ。

それが普通の国だと思う。自衛隊の方々が、アメリカ軍と一緒になって救出に入る　なぜそれができないんだろう。

許される戦争っていうのがあるのならば、拉致被害者の方々を救出することだと思います。そのための日米同盟だと思う。

言葉は悪いけど、護憲派の方々、国交正常化優先の方々６カ国協議にこだわるひとたち、

拉致被害者家族会の高齢の方々に　再会させずに死なせるつもりですかと言いたい。

私たちの国に、不法に侵入してきた工作員が、ごく普通の若者をさらっていったのだ（日本人の協力者がいたという、うわさもあるが）

もちろん、だからこそ、自衛隊の方々の待遇も名誉も、もっともっと上げなければいけないと思う。

万が一、任務中に亡くなったら、残されたご家族の生活は、一生、国が面倒みるとか。

こないだ、靖国神社に行って、すばらしいのは、平和憲法なんかや戦後ではなく、はるか昔からの、日本人が築いた伝統だと思いました。

それでも、私は、日本を信じたいです。

きっと、裏では、各国の工作員が、北朝鮮で拉致被害者の行方を探してくれてること

安倍総理が、いざとなったら、従来の枠組みや、憲法にとらわれず、救出のため、政治生命をかけてご決断してくれること。

一日も早い、横田めぐみさんをはじめとする、多くの人の日本への帰国を願いたいです。

2007/09/07　感性を疑うよ。

日朝作業部会において、いつものように何の進展もみられなかった。

日本側は、いつものように北朝鮮が「拉致は解決済み」との文言を今回は使わなかったから成果があった、と言ってるけど　その程度のことで成果ありと言えてしまう神経が理解できないな。

本当に、外交に当たってる、外務省の偉い人たちは、北に拉致された方々の、命がかかった問題と考えてるのだろうか。

年老いたご両親、ご家族に一日も早く再会してもらいたいと考えているのだろうか。

インタビューを受けてた、横田早紀江さんが、少し痩せられたように感じて切なかった。

「生活が第一」などときれいごと言って、拉致のラの字も聞いたことのない、民主党の小沢代表や、最近まったく拉致問題を報道せずに、一段高いところから偉そうに安倍総理批判をしてるワイドショーの連中が、今回の北朝鮮の対応をまったく批判しないのが、私には理解できない。

これだけ、ふざけた態度をとり続ける国に対して、朝日新聞は相変わらず６カ国協議に基づいて、北朝鮮支援に日本も参加すべきだなどと、「バスに乗り遅れるな」的なことを言ってる。

そんなバスなら乗らないで結構だ。たとえ日本は孤立しても拉致問題で進展なければ、支援も国交正常化もすべきじゃないと思います。

2007/11/22　わかってはいたけれど。

土曜日深夜、フジテレビで放送された映画「めぐみ引き裂かれた30年」を見る。

横田めぐみさんが拉致された1977年から、時系列で、ニュース映像、インタビューで繋いでいく、アメリカ人の監督が横田さんに密着して撮影した映画。

ナレーションや、余計な演出がない分、「拉致」という犯罪の悲惨さ　そして家族を引き裂かれた悲しみが伝わってきました。

深夜一人でテレビ見てて、もちろん悲しくて悔しかったけど凄い怖かった。

衝撃的だったのは、失踪直後ワイドショーの家出人探しのコーナーで、写真を持って懸命に訴えてるシーン。

「めぐみちゃん、あなたが何も言わずに家出するなんて、どうしても信じられないのです。」という早紀江さんのお言葉に胸が痛かった。

何故いなくなってしまったのか、それすらわからずに、その後20数年　きっと発狂してしまいそうな日々を過ごされて来たのではないかと思います。

真冬の「コメ支援反対」の座り込みで「北朝鮮にコメ支援することが、なぜ拉致解決になるんだ！」という支援者の方と掴みあって「何だお前、コメ支援に反対するなら選挙で当選してこい！」と言い放った国会議員。

ちなみにこの時、今でも偉そうに批判ばかりで（この人の場合は、罵詈雑言、暴言の類ですが・・）なんら政治家としての実績も成果も出してない　田中真紀子さんは、寒さに震えながら座り込み、抗議している家族の皆さんの前に突然現れたそうです。

以下、光文社刊　「家族」拉致被害者家族会著より抜粋

「コメ10万トンなんて出したらだめよ！」地元が新潟でしかも女性、この人なら家族の心情をわかってくれるものと期待した。

だがその後に真紀子はこう言い放ったのだ。

「100万トンでも出したら、どお？」（蓮池）ハツイさんは、そのときの真紀子の口調を、今でもそのまま真似できる。この人は自分たちが拉致された被害者の家族だと知ってて、わざとこんなことを言うのか。

・・・美緒はこの人嫌い。テレビで見るたびいらいらする。今偉そうに、小泉元総理や安倍前総理の、北朝鮮への対応を批判する前に、ご自分がどれだけ拉致被害者と家族の皆さんに冷淡だったか、よく胸に手を当てて振り返ってもらいたいものだ。

去年、有名な文化人の方が、「ちょっと政治的すぎるのでは？」ってこの映画に批判的なレビューを書いてたけど拉致という行為をなかなか認めず、また葬り去って国交正常化の利権に群がろうとした、マスコミや国会議員がたくさんいたのは事実だから しっかり描いて、批判することは大事なのではないかと思いました。

そしてやっぱり9.17のあの記者会見が見てて辛かったです。

横田早紀江さんの、お言葉に胸が震えました。

「日本の国のために、このように犠牲になって苦しみ、また亡くなったかもしれない 若い者たちの心のうちを思ってください。こうして政治の中の大きな問題であることが暴露しました。

このことは日本にとっても北朝鮮にとっても大事なことです。

そのようなことのために、めぐみは犠牲になり また使命を果たしたのではないかと、私は信じております。

いずれ人はみな死んでいきます。本当に濃厚な足跡をめぐみは残していったのではないかと思うことで・・・

私はこれからもがんばってまいりますので、皆様と闘ってまいります。

めぐみちゃんを愛してくださった皆様、いつも取材してくださった皆様 心から感謝します。

まだ生きてることを信じて、これからも闘ってまいりますので・・・・ありがとうございました。」

突然、愛する娘の死亡を一方的に告げられても凛として人として日本にとって、大切なことを述べられた横田さん。

あの５年前の５人の方々の帰国シーンのように、成田空港で飛行機のタラップから降りてくるめぐみさんの姿を見てみたい。

横田さんをはじめ、今苦しんでる家族の皆さん、助けを待ってる皆さんに、１日も早く歓喜の涙を流してほしい。

心からそう思った。

もう、待ったなしの、最重要の問題だと思いました。

拉致問題は、ただ人権侵害だと思ってる政治家や、マスコミも多いけど、国家の主権が侵害された問題だと、みおは思う。

憲法９条を守れ！と、安全地帯で、あったかいところで、「平和平和！」と唱えてれば、平和がやってくると思ってる方の意見は賛成できないな。

「平和を愛する、諸国民の公正と信義に期待して、我らの安全と生存を保持しようと決意した」、そして永遠に武力を持たないことにした結果 中国は歴史問題と軍事力で日本を恫喝し、北朝鮮工作員の日本への上陸を易々と許し 国を守るという、独立国家なら当たり前のことをタブー視して、おろそかになって13歳の横田めぐみさんや、たくさんの若者の青春と夢と、当たり前の幸せな生活が奪われたのだから。

そんな当たり前のことをしてこなかった昔の政治家に、安倍さんを批判したり、「最近は世の中が右傾化してきて・・・」などと言う資格は無い。

自由と平和は、ただではないのだ。

歌ったり踊ったり、話し合ってるだけで平和がやってくるほど、世界は甘くないと思った。

素晴らしい映画だった。ただ見終わって迎えた朝は切なかったな。

2008/02/23　これが人権擁護？

恐ろしい法律ができそうだ。

人権擁護法案。過去、一度国会に提出されたものの、保守派の政治家やマスコミの激しい反対にあい廃案。

安倍政権から、リベラルの福田政権になり、推進派が勢いづいてるらしい。

法務省の外局に人権委員会を設置し、全国に２万人の人権委員を配置して、人権侵害の問題解決にあたる。

この人権委員会は、「人権侵害された」との申し出を受けると、裁判所の令状なしで、調査のみにとどまらず出頭要請、住居への立ち入り、証拠品の差し押さえ、質問まで強行できる。

まずこの時点で憲法違反じゃん（笑） 護憲派、社民党のみなさん。こういうときだけ黙んないでください(笑)

人権委員に従わない場合は、氏名を含む個人情報の公表など罰則を課せる一方、人権侵害の疑いがなく間違いだった場合の、謝罪も含めて名誉を回復する手段は、今のところ法案には書かれていない。

「人権侵害された」と感じる概念は、人それぞれだと、みおは思うけど、人権侵害の定義を一切明確にせず、あらゆるものを対象にしている。

推進派の自民党、古賀誠選挙対策本部長「実際に差別に泣いてるひとたちがいる」だってさ（苦笑。。） なんだかなあ・・・

みおが、それより問題だと思うのは、この人権委員に、国籍条項がなく、日本人でなくともなれるという点だ。

特定の思想に偏った、組合団体 在日の外国人でもなることができる。

たとえば北朝鮮による拉致問題を厳しく追及し、政治体制を批判する産経新聞やジャーナリストの櫻井よしこさん。

あるいは、家族会の増元照明さんやみなさんの存在や発言は祖国に愛郷心をもつ、在日朝鮮人の方々にとっては苦痛だろう。

もちろん、そう感じるのは当然だし、祖国を思う気持ちは当然の権利で、なんら批判されるべきものではない。

ある日、金正日を批判した家族会メンバーを、「私の祖国の首領様を汚い言葉で批判されて、深く傷ついた」と、人権委員会に人権侵害の申し出をされることも可能になる。

安倍政権では、党の政策を決める政調会長に、保守派で志を同じくする中川昭一氏を就けて事実上、この法案を話し合いの土壌に載せることすら葬り去ったのだ。

平沼赳夫さんと中川昭一さんの、真保守研究会に、安倍前総理も入会し、人権擁護法案の国会提出断固阻止、反対を貫くことを採択したそう。

しかし、こんな法律ができたら、それこそ、偉そうに安倍さんを批判してた人たちや、いわゆるサヨクのみなさんがよくおっしゃってる「軍靴の音が、ひしひしと最近聞こえてくる」（苦笑）とか、「表現の自由、報道の自由の権力による介入」な世の中になるんじゃないのかしら。

その他にも、公教育で、卒業式に国歌を斉唱することや、総理大臣が靖国神社に参拝し、戦没者に敬意を表すという、諸外国ではごく当たり前の行為が、「思想信条の自由を侵され、重大な苦痛を感じた」と、人権侵害の申し出が殺到するだろうね。

「人権」や「平和」という言葉を声高に叫んでるやつほど怪しい。あぁ、おそろしいわ（笑）

2008/05/31　拉致被害者のみなさんを奪還しなければ！！

北朝鮮に対して、なぜ経済制裁を続けなきゃならないか？みおはこう考える。

まず、みおのなかでは核問題と、拉致問題を同列に考えることはできない。

核の危険は、もちろん対策や対話は続けるべきですが、まだおきてない仮定の話。

一方、拉致問題は、発生から30年近くたち、今も日本で帰国を待ちわびる高齢のご家族、そしてなにより、異国で長年監視下におかれ、助けを待っている数百人の同胞の方々がいるのだ。

それを考えれば、拉致のほうがはるかに優先順位が高いことは言うまでもないはず。

そういう観点から、みおは家族会のみなさんが、引き続き、制裁を望んでる以上 世論も、それを支持するべきだと思う。

ご家族のみなさんは、20年近く、愛する子供がどこへ消えたかすらわからない 発狂しそうな毎日をすごし 家族会を結成したあとも、国会議員に裏切られ続け、社民党共産党、などのリベラル勢力には、「拉致は、日本の右派が北朝鮮を敵視し、国交正常化を妨害する為に考えた捏造だ」のような罵詈雑言を浴びせられ続けた。

北朝鮮寄りの報道を続けてきた朝日新聞は「日朝国交正常化の前には、日本人少女拉致疑惑など、障害がいくつもある」と、拉致問題を「課題」というならともかく、「障害」扱いしたり、2002年の9.17のトップ会談を受けての社説では「いかなる場合でも拉致は正当化できないが、そもそも日朝の不正常な歴史は日本による植民地支配から始まる・・・・・」と、同列に扱うことがおかしい、過去の問題を持ち出し「北朝鮮も悪いが、日本はもっと悪い」と言いたげな主張をしている。

ご家族の皆さんは、自分の子供たちに 被害が及ぶかもしれないということを承知のうえで「北朝鮮には厳しく対峙しなければ、なにも解決しない」と、長い孤独な戦いのなかで実感されたのだと思います。

06年の6月末には、みおも１日だけ参加しましたが、炎天下のなか国会前で、小泉元総理に、経済制裁の発動を求めて、ご家族のみなさんは、救う会、拉致議連、一般の市民のみなさんと３日間も座り込みをされた。

まさに命がけで、この「経済制裁」というカードを、その後の安倍政権まで時間はかかったが勝ち取ったのだ。

今再び、北朝鮮と対話をするために、制裁のカードを安易に放棄するべきだと考える文化人やそして国交正常化をすれば、拉致の解決が早まると信じている短絡的な愚かな国会議員が多すぎて、みおは恐怖を感じる。

隣国の飢えに苦しむ子供たちの存在は、確かに胸が痛い。

しかし、脱北者の証言からも、援助物資や食料が、一般庶民に渡ることはまずなく、党幹部、軍人などで独占するという。そして、残りはヤミ市場に流されるらしい。

そのことからも、現体制では制裁を解除するメリットなど、ひとつもない。

自国民が拉致された「怒り」をしっかり表現するためにも、拉致で進展がない以上、経済制裁を続けるのは 普通の独立国家なら当然のことだ。

むしろ国際社会で包囲網を作り、圧力をかけ続けることで、あの独裁政権を崩壊に追い込みレジーム（体制）チェンジを実現させたほうが、はるかに苦しむ人々を救うことになる。

いや、そんなたいそうな話じゃないと思います。問題なのは、自国民が数百人と拉致されてるのに世論も盛り上がらない、拉致問題の解決を最重要政策に掲げた安倍政権より「生活が第一」などと、奇麗事を言った政党が勝ち、税金として地方に財源をまわすために、ガソリンが少し値上がりしたぐらいで馬鹿騒ぎして怒り出す このていたらくな現実だ。

その「生活」とやらも、しっかりとした安全、生命を守る法律や体制があってこそなのにね。

みおは「日本国憲法」も「憲法９条」も、「平和国家」という言葉も嫌悪する。

同胞が他国に拉致されて、奪還しようとすらしない、平和ボケしたこの国は異常なのではないか。

もちろん、自衛隊の方々のみではなく、米軍のみなさんと、安保条約を結んでるんだから共同で救出するのが、本来の独立国家の姿なのではないかと思います。

「拉致」は、日本の主権が侵害された「テロ行為」なんだから。

だいたい自国の国防をアメリカの皆さんに任せといて、したり顔でアメリカ批判してる連中は 親に食べさせてもらって学校に行かせてもらってるのに、偉そうな口を聞く、生意気な子供みたいなものだ(笑)

だったらアメリカ軍に全員祖国に帰ってもらって、基地を撤去して日本人のみで国を守ればいい。

もちろん、みおは大歓迎ですが(笑)

「戦争がいけない」って、言うのは当たり前のことだと思います

しかし、それと「国を守る」という事とは全く別の話だ。

憲法９条の奇麗事に酔いしれ、「国を守る」ことをおろそかにしたから、拉致問題がおこったのだと、みおは思う。

戦後、「平和」という言葉ばかり追いかけて、憲法の前文にもある、あの怪しげな文章。

「諸国民の公正と信義に期待して、永久に武力を持つことを放棄した」結果 数百人の日本人の若者が、夢も青春も奪われて、北朝鮮に拉致された。

過去の政治家たちは、どう責任をとるつもりなのだろうか？

安倍前総理は、国防から教育までの そういう戦後の矛盾と、国民の生命と財産を守る体制が不十分と感じ「戦後レジームからの脱却」と、おっしゃって 「自分たちの手で新しい、しっかりとした憲法を書いてゆこう」と主張された。きっと戦後初の、まともな保守感覚を持った総理大臣があまりにも真の姿を国民に理解されずに １年という短命で散ってしまったことは、みおは本当に悲しい。

今も異国で監視下におかれ、日本の救出を待ってる拉致被害者の皆さんを「帰国」させるのではなく、「救出」いや、「奪還」しなければならないのではないかと、みおは思った。

2008/06/13　がっかりした

「家族が求めてきたのは拉致被害者の帰国であり、あくまでも全面解決だ・・・」と拉致被害者家族会の飯塚繁雄代表は、13日夜、経済制裁一部解除の、政府の方針にがっかりした表情で語った・・・

日朝平壌宣言から、もう６年になろうというのに、今更、「拉致被害者の再調査を約束」「今回は、拉致は解決済みとの主張を使わなかった・・・」「よど号ハイジャック犯の引渡しに協力」この程度の成果で、「圧力」を弱めてしまって、ほんとに拉致の解決につながるとは、みおはとうてい思えない。

再調査を約束っていうなら、「どういう手段で・・・」「いつまでに（日本に対して）結果を報告する・・・」など、当然期限を切ったんだろうな！！と思ったら、再調査の方法も、結果の期限も切ってないという。

ばかばかしい・・・・またもや過去の「対話」に名を借りた過ちを繰り返すのだろうか？

思い出されるのは、04年の第２次小泉訪朝 事前に話し合いがついていた５人のご家族の帰国とキム・ジョンイルの「白紙からの再調査を約束」という言葉だけで、コメ、医薬品の支援に踏み切った。

しかし、その再調査結果の、「横田めぐみさんの遺骨」には、あきらかにめぐみさんに一致しない数人の偽遺骨が入っていた。北朝鮮とはそういう国だ。

やはり福田総理は、世間で言われてるように、「安倍路線」に敵意を燃やし、初めに制裁解除ありきの、解除するタイミングを狙ってたとしか思えない。

なんたって、あの9.17の時、ご家族に向かって、「黙りなさい！！あなたの所は生きてるんだから」と冷たく言い放った方だ。

頭のなかには、自身が総理のうちの国交正常化しか頭にないのだろう。

これで朝鮮総連は大喜びだろう。北の国会議員も自由に往来できる。

人道物資といいながら、あらゆるものが送られるに違いない。

そしてアメリカは「日朝に進展があった。」と北朝鮮の「テロ支援国家指定」を解除するにちがいない。

そうすれば北朝鮮に多くの金銭が入ることになるらしい。

日本が先に「制裁」を解除するということは、「再調査結果」「一部生存者」を出すことは日本政府や世論の怒りを再び買い、また発動されるのでは？と考え「再調査結果」を出すのを先送りするのではないだろうか？

３年前の夏に、あの炎天下のなか、ヒロちゃんとふたりで、日中 家族会 救う会のみなさんと「北朝鮮への経済制裁」を求めて、国会前に座り込みをしたことを、今でも鮮明に覚えている。

といっても、みおは１日だけでしたが・・・

あの時、安倍さんをはじめ激励にきてくださった数人の国会議員は別として、今、「対話！ 対話！」と言ってる連中や、国交正常化議連の国会議員など誰一人来なかったはずだ。

そうゆうことを言うやつに限って、北朝鮮に融和的で、拉致被害者や家族に冷たかったことはいうまでもない。

週刊新潮の安倍前総理と、中山恭子拉致問題総理補佐官の緊急対談は、読み応えがあったなあ。

今さらながら・・・安倍政権が続いていれば・・・

「すりよるしか能のないトップの指示を受け、屈辱的な交渉に当たらなければならない 斉木氏には同情を禁じえない」（島田洋一 救う会副会長）

ミオ同感です！！

2008/07/10　この人きらいだ。

自民党の加藤紘一元幹事長は、日本BS放送の番組に出演し・・・・2002年に、拉致被害者５人が一時帰国した際、（日本政府の方針で、戻さないことを決めたが）国家と国家の約束だから戻したほうが良かった。

安倍さんを中心に、(北朝鮮に）帰すべきではないとなったが、その辺が今、日朝間で打開できない理由だと思う。

戻していれば現状のようにはならなかったはず。「また来てください」と何度も何度も交流していた。

一度帰せば、平壌は殺してしまうのではないかと言われたが、そこが安倍さんとの外交感覚の差だ。

そんなことが出来るはずがない・・・・（要約）

加藤氏の「北へ返せばよかった」発言にツッコミをいれる

うわぁぁ～ もともと反吐が出るぐらい、みお大嫌いな男でしたが、こいつ超ムカツク(笑)

また、キムジョンイルを、「あの国では一種、天皇陛下みたいなポジションの人物」とまで言っている

あのぅ・・・国家と国家の約束と言うけれど、日本政府は今まで一度たりとも約束があったとは認めてませんけど・・・

被害者のみなさんは、自らの意思で日本で暮らして、子供たちを待つと決心されたのだ。

加藤さんはどうやら 安倍前総理が憎くて憎くてたまらないようですが(笑)

安倍さんは当時官房副長官。当時の安倍さんに、拉致問題で全権を任されて自由に決める権限があったとでもいうのだろうか？

「北朝鮮の監視下で、被害者が自由な意思を表明できるはずがない。国家の意思として、拉致被害者のみなさんを北へ帰すべきではない」

と、安倍官房副長官は小泉総理に進言はしたけれども 最終的に被害者のみなさんを北朝鮮に帰さないと判断されたのは、小泉元総理であり20年以上待ち続けて、やっと帰ってきてくれたわが子を、何があっても北に帰すものかというご家族のみなさんの親としての当然の思いに、大多数の日本人は賛同したのだと思います。

これはみおの推測だけれども、あの時もし、５人の拉致被害者のみなさんがまた北朝鮮に帰ってたらふたたび日本の地を踏むことは無かったと思う。これはもう断言できる。

向こうで記者会見をして 世界中のテレビに流される中、「将軍様の庇護のもと、北朝鮮で家族と幸せに暮らしております。今までどおり北朝鮮で暮らすことを決意いたしました。

日本がわが国との過去を清算し、国交正常化をすれば自由に往来もできるし、お父さんお母さん、一度、北朝鮮へ逢いにきてください。孫も待ってます」とでも言わされていたと思います。

そうなれば、拉致被害者の帰国 奪還という正当な行為は、北朝鮮はもちろん日本国内の左翼、リベラル勢力から、「本人の意思を無視する行為。家族の絆を引き裂くな。」なんて言われていただろう。

加藤というこの国会議員や、北朝鮮に融和的で国交正常化を目指す「国交正常化議員連盟」のような連中には、人間としての情や熱が欠けているのだと、みおは思います。

冷血なヘビみたいな連中だよ(笑)　いや、こんなこと言ったらヘビがかわいそうだ。

そんなに急いで国交正常化して、どんな利点があるというのか 安倍さんの「拉致の解決なくして国交正常化なし」が、どうして「幼稚」なのか。

まったく素晴らしい「外交感覚」ですね加藤先生。バーカ（笑）

2008/09/28　よくぞ 言ってくれました！！

「日教組はガン」 いやあ・・・素晴らしい！！ よくぞ言ってくれたと みおホントうれしくなっちゃいました。

さすが、拉致問題で家族会の皆さんから信頼されてる、中山恭子さんのご主人だけあります(笑)

日教組（日本教職員組合）といっても、どれだけ異常な団体か、ホントに理解してるのはごくわずかだろう。

それでもあなたは、日教組に子供をまかせられますか？

みおがあいつら許せないのは、国や都道府県に雇われた公務員。公教育の教員でありながら日本らしさを否定し、伝統や歴史というものを教えずに、知識の真っ白な純粋な子供たちに戦前の日本人は悪人だったかのように教えてきた。

君が代は戦争の歌だから歌ってはいけない。「日の丸の白は戦争で死んだ骨の色」「赤は血の色」だから「日の丸の国旗など教育現場に掲げちゃいけないのだ」と言って 式典では国歌斉唱で起立せず、子供たちにも起立しないほうが正義なのだ という教育をしてきた。

国歌斉唱で起立する。こんなことは思想以前の国際常識だと、みおは思います。

06年の教育基本法改正の時には、全国の日教組に所属している教員を動員して教室を自習にして、平日でありながら昼間から国会前で座り込み、デモをやっていたそうだ。

みおは高３だったからよく覚えてるけど、当時は未履修が日本中で発覚して、卒業の単位が足りない 受験できないなどと・・・みんな大変な思いをしてたときに。

道徳教育に一貫して反対してきたのも日教組だ。

偉人を学んだり、正しい生き方、してはならないことを学ぶことは 「価値観の押し付け、強要」になるという。

ばかばかしい。「人を殺しちゃいけない。いじめちゃいけない」って教えることも価値観の強要 押しつけだというのかしら？（笑）

日教組の組織率が高い県では、修学旅行で、子供たちを中国の、事実関係が捏造だらけと専門家たちに看破されている「南京大虐殺記念館」につれて行き 韓国では「慰安婦」と称する、当時正当な商行為で利益を得ていながら反日をつづけ 嘘を言い続けてる あわよくば日本からお金を取ろうとたくらんでる連中に、子供たちを土下座させたという話も聞いた。

これはさすがに大問題になったらしいけど。

過去には、幹部が北朝鮮を礼賛し 拉致を否定し チェチェ思想を賞賛してましたよね～(笑)

もはや教育者なのではなく、政治運動 自分の思想を子供たちに強要する活動家の集まりだと思う。

みおは思うのだ。 こいつらこそが、戦後の日本をダメにしてきたと。

将来あたしのこどもは、ぜったい公立には入れたくない。

2008/09/19　最近思った。

やっぱ、石原都知事さんは みおさすがだと思う（笑）

先週の記者会見で、「安倍、福田と２代続けての政権投げ出しだが・・・」という質問に「全然違うよ、それ。安倍君はね、気の毒ですよ。あれ本当はね、壇上で倒れたらよかったんだけどね。本当にかなり深刻に健康が悪かったんだ。だから無理して、壇上で倒れてたら みんな納得してたんじゃないですか？ 福田さんのは全然違う。形としては印象は似てるかもしらんけど。安倍君には言葉もあったし、理念もあったよ。 やるべき仕事もしたしね。足りないところもあったけど、やる気もあった。」

奈々ちゃんがよく、ニュースとかでキャスターとかがしたり顔で言う、お決まりの「２代続けて～」のあとに みおによく言う。「安倍さんとは、ぜんぜん違うのにね！」って。

みおのまわりの人は、お父さんも含めて ちゃんとした大人も 安倍さんを悪く言う人はまずいない。

だから世間の「安倍評」には、なにかうさんくささと、フェアじゃない 事実をねじ曲げた欠席裁判的な「言ったもん勝ち」な匂いが、みおするのだ(笑)

１年前の、あの屈辱は、みお思い出したくもないけど（笑）参院選で大敗しても 続投を決意した安倍さんに 当時のテレビや新聞は何て言っていたか？

「憲政の常道を理解していない」「民意に反する許されない行為」「権力にしがみついてる」 など・・・

それからずっと、９月12日まで、やめろやめろと騒いでた連中が、辞任したあとは「無責任な投げ出し」「社会人としての常識も欠ける行為」とまるで 正反対のことを言い出した。

あの参議院での所信表明演説では、ヤンキー先生こと、義家弘介参議院議員が、「まるで小学生の学級崩壊レベル」と言ったほど、 私語とヤジの見るに耐えないものだったそうだ。

「すべての拉致被害者の帰国を目指してまいります。」のくだりでは、野党席から 大笑いが起こった。

民主党の最後部席の議員 梁瀬進という男にいたっては、立ち上がり 階段部分まで出てきて 安倍総理に向かって指を指し、ヤジっていたことは、みおは今でも覚えている。

だいたい、「潰瘍性大腸炎」という国が指定してる難病が再発し、入院したあとも「身体の機能が衰弱し、とても職務は無理」と、いうお医者さんの会見もあった。

大腸の内部が血液でただれ、激痛とトイレから離れられないほどだという。

それでもまだ、そんな体調であっても、安倍さんに総理を続けてほしかったって、あんたたち、本当に思ってたんだろうな！(笑) バーカって感じだ。

みおだったらひいき目ぬきでも、安倍政権には70点は余裕でつける。

「教育基本法改正、関連３法成立」「防衛庁の省昇格」「国民投票法成立」「公務員制度改革」

北朝鮮への経済制裁、拉致対策本部を創って、「めぐみ引き裂かれた30年」の版権を政府で買って、小中学校で放映してることとか、中国残留孤児のみなさんに月額15万6000円を総理判断で支給を決定したこととか・・・・

就任１ヶ月で訪中し、歴代の政治家のように、中国に媚びたり妥協することなく 主張することはしっかり主張して日中関係も改善した。

横田早紀江さんも、「安倍さんは、本当によくやってくださいました。安倍さんが総理を辞めたのは残念でなりません。

でもこのまま続けてたら 倒られてしまったかもしれない。今は静養のときです。きっとまた、力を貸してくれると願っています。このままで終わる方ではない。そう信じております。」と「めぐみ手帳」という書籍のなかで述べられていた。

古館とか、鳥越俊太郎や大和田獏とか「我々国民の～」とか「庶民の生活は～」とか言うたびに みお、ちゃんちゃらおかしいね。あんたたちみたいな反権力気取りと一緒にされたくないんですけど(笑)

何千万って貰ってるやつらが、庶民面するなって(笑)

麻生さんが総理になって、安倍外相あるいは、拉致担当相なんてないかなあ・・・(笑)

みお的には、石破さんも言うことシブくて好きだ(笑)

安全保障を語れない国会議員なんて存在価値もない。何が「生活が第一」だよって思います。

生活なんて、みおは自分の力でなんとかするよ。

2008/12/26　インフルエンザがやってきた・・・（抜粋）

こんなに希望の無い、不安だらけの年末は初めてです・・・

今年は一生忘れられない１年になってしまいました。

そういえば・・・みおとは考え方が180度違う(笑)、「NEWS23」は23日で今年は最後の放送なんだってさ。

おいおい(笑)　普段さんざん、したり顔で雇用問題とか取り上げて、「政治が無責任だからこうなる！ このままじゃ年末を越せない人たちが沢山いる」

とか言ってるくせに、自分たちは23日で冬休みかよ(笑)普通の会社でも26日までは働くよ♪

こういう奴らのことを偽善者と呼ぶのです。筑紫哲也さんの時代から、「反権力」を声高に叫び「権力の暴走をチェックする。弱い立場の人の声を拾いあげる」と言っているが、弱い立場の人の声を取り上げるのは、それが、「権力を叩く」という自分たちの主義主張にピッタリだからなのだ。

お父さんも、「あの番組は駄目だよ。疲れてるのにさらに気分が萎える。」と言ってました(笑)

みおは一般的に見たら、ママの介護もあって夜のキャバクラバイトも社会の底辺にいると思うけど それでも、あいつらに味方になってもらったり代弁してほしいとは思わない(笑)

だいたい筑紫哲也さんは、それほど偉大なジャーナリストだったのでしょうか？

いちいち書くのはフェアじゃないから控えるが、沖縄、韓国

中国 北朝鮮には優しかったが、あの戦争で亡くなった私たちの先輩方 拉致被害者、中国の圧政に苦しむチベットの方々 そして日本的な文化、日本という国家には恐ろしいほど冷たかった。

国の為に戦った、ひいおじいさまの曾孫として、だから筑紫さんには共感できませんでした。

今日も奈々ちゃんの笑顔と、ママが元気でいてくれてることに救われている。

みお 今日こそバイトに行かなきゃな(笑)　クビになっちゃうよ・・・・

2009/02/13　香水デビュー＊＊（抜粋）

経済なんて、どうでもいい。力ずくでも焦点を 拉致問題と教育、国防に持ってこれる 本気の政治家っていうのはいないのかなあ・・・

「保守」が聞いてあきれるぜ＊＊

2009/03/11　ミオと、ビールと野球観戦☆（抜粋）

確定申告というものを、アヤちゃんが ミオの代わりにやってくださいました。

助かった！！ まさか病院でやるわけいかないもんね・・・

いやぁ・・・ ママの通院関係のレシートとか、介護関係のいっぱいあって お父さんとの兼ね合いで、線引きが大変だったみたい。ありがとう・・・感謝してます。

いやぁ・・・ フリーターは大変だ(笑)

膨大なレシート、領収書の山。「ちゃんと管理してて偉いね」って褒められました！

あと、「みお、がんばって稼いだねぇ・・・ 19の女の子で、お母さんの介護と掛け持ちしてて あの額は凄いョ！！」

だって。まあ、夜のお仕事だもんね。みなさんが頑張ってくれるおかげです。

でも今、手元にはわずか・・・(笑) いや、やばいことになってるぞ！！！

県民共済は、４ヶ月までは補助が出るみたいだ。最悪でも４月の末までには 退院しないと。。。

いくらなんでも、そこまでは だいじょうぶでしょう？ ねぇ先生？(笑)　みおからいくら、取る気なの？

(中略)

国歌斉唱のところがよかった。みお、元気だったら起立するんだけど(笑)

脱帽して、胸に手を当てて。国旗国歌の前では、あれが正しい姿だと思います。

そして相手国の国歌のときも、敬意を表して 同じようにふるまう。

その点、ラグビーの選手はだらしない。腕組みしたり、下を向いたり・・・スポーツの中で、一番醜いと思った。まあ、外国人選手が多いっていうのもあるけど・・・

昔は、輪になって、腕を組んだと聞いてます。森会長、しっかりしてくださいョ！！(笑)

さて、あの姿を見て、日教組の先生方は どう子供たちに説明されるのか聞いてみたいものだ。

日本代表や韓国の選手たちは、戦争を賛美してることになるのかな？

そしてもし、先生方があの場で観戦してたら、もちろん起立はしないんですよね？

まさか、学校の式典では起立しないけど、スポーツの場では起立するような、そんな２枚舌やめてョ(笑)

金賢姫さんと、田口さんの再会にはとても感動しました。

しかし、これがスタートであって、拉致被害者を一人残らず奪還することが 目標であり 今日の面会を美談にしてはいけないのだと思います。

金賢姫さんの事件については、ミオは生まれてないので直接は知りませんが、金大中、ノ・ムヒョンの２代続いた「親北政権」では 金賢姫さんの存在は 北朝鮮にとって目障りな存在ということで 金さんにとっては非常に厳しい立場、一種の軟禁状態に置かれていたそうだ。

北朝鮮に厳しい姿勢の、保守の政権になって初めて 面会が実現したという事実。

それだけをみても、「対話」「融和」が先行すると、拉致問題を解決するには それこそ障害になってしまうと思いました。

毅然とした対応と圧力があるからこそ、向こうの対応しだいで、制裁を解除したり 圧力を緩めたり また厳しくしたり、カードを自分たちが持てるのだし、最初から、融和的な姿勢で臨んで、どんな風に解決するというのか。

家族会の皆さんは、北朝鮮という国を理解してるからこそ、今まで以上の圧力路線を 望んでいるんだと思いました。

「ワイドスクランブル」は、数年前まで大韓航空機事件は韓国による「自作自演説」を盛んに流してたことみおは忘れてませんョ(笑)

コメンテーターの川村晃司さん、大和田獏さん

なんか・・・今日は言ってることが180度代わっちゃったけど(笑)　どうしちゃったのかしら？

不思議な 面白い番組ですな♪ まぁ・・・報道番組じゃないもんね。事実より、自分たちの色を出さなきゃね(笑)

今日は夜ご飯をパスして、ヒロちゃん買ってくれた、たまごサンドと焼プリン！！

熱は38,5度。のど、まったく反応しないぞ(笑)

ママの誕生日には退院できそうもない・・・ごめんねママ。

ケーキは、いつでも作ってあげるからさ！

日曜日の夜は、毎週ななちゃん、みおのベッドの味を覚えたな！(笑) かわいい・・・

早朝、タクシーで おうち帰って通学です。来週もアイス持ってきてネ＊＊

2009/06/02　強いガールになりたいです☆（抜粋）

６月になれば思い出すこと。ヒロちゃんと４年前、高２の時、拉致被害者の家族会の皆さん 支援者の皆さんと私達は１日だけでしたが、霞ヶ関？で炎天下の中、座りこみをしたこと・・・

あれから４年もたつのに、何一つ進展してないことを、申し訳なく思います。そして、世の中には私よりも本当に苦しんでいる人がいるということ。

愛する家族と突然、引き離されて 行方すらわからなかった苦しみ、そして現在の苦しみを思うと

みおも甘えず、しっかり生きてゆきたいと思いました。

今年のGWだったか、渋谷で横田早紀江さんが通り過ぎる若者に対して、「そうやって、自分には関係のないことだと通り過ぎていく人たち・・・それでいいんでしょうか？」

あの強い言葉をテレビで聞いたとき、胸が痛かったです。

「ありがとう！よろしくね。協力してね」って 昔、握手してくれた増元さんのことも忘れてない！！

10年前、1999年。わたし10歳、小学5年生♪ 楽しかったなあ・・・パパもママも元気だったし。

でも、ここで負けなかったら、あのころ描いてた未来の理想の女性像に少し近づける気がします。

いろんな人に恩返ししたいし、いろんな人を助けてあげたいです。

逢いたい人が、いっぱいいるのさ(笑)

拉致問題関連エントリー

2009/06/20　ダンス ダンス ダンス！！（抜粋）

ここから教育論に飛ぶのはおかしいけど、競争を否定してやれ運動会でスタートラインにハンデがあるとか お店の女の子が 実際に見て怒ってたけど（笑） ゴール地点が隠されてるとか・・・

学芸会では5分おきに主役が代わって、みんなが主役やるとか いわゆる、日教組の平等教育って、絶対おかしいと思いますョ！！

「大人になってからの人間性、我慢の容量は、子供の時 どれだけ負荷がかけられたかで決まる」って、橋下知事の教育論に大賛成です。石原知事も、「子供のころに貧しさ、不平等さを味わうことの大切さ」を説いておられた。

キレイ事を言って味方のふりをする連中より、はるかにこういう人たちのほうが みおは信用できる。

日教組や自治労がバックについてる民主党なんて、死んでもミオ いれないもんね（笑）

ああいう、自分たちは正義、「お前たちは悪」ってレッテルを貼ってさ。庶民を気取って、キレイ事ばかり言う連中。

私の哲学のなかでは、「最悪の部類」に入る連中です（笑）

何が「友愛」だよ。国際社会はみんな どの国も腹黒いのだ。

拉致被害者家族会の皆さんの前で、「北朝鮮とは友愛精神で交渉します」って言ってみろって。

2009/09/18　腹八分目でいいから、食べてみたいの♪♪（抜粋）

判決が確定した死刑囚の 死刑執行のサインができない法務大臣は、憲法違反で職務怠慢、失格だと思います。

そんな人間は大臣の職を辞退するのが筋なのだ。あの女、みおの敵だな。

人権救済機関設置その他も含めて、みおの目線では相当な危険人物だと思いました。

私、死刑廃止論者と、国歌斉唱で起立しない人だけは、どんなにいい人でも認めない。軽蔑します。

しかも、有名な話ですが、北朝鮮による日本人拉致事件の実行犯であり、横田めぐみさん拉致にもかかわったとされるシンガンス元死刑囚の 韓国大統領への「助命・釈放嘆願書」にもサインした国会議員の一人だ。

ちなみに、管直人さんもね。

極めてまぬけな議員たちを忘れない（2006/08/13）←産経新聞・阿比留記者エントリー

阿比留さんが、NHKで全国放映されてた鳩山総理大臣の就任記者会見で見事にこの問題を質問して「よし いいぞ！！」って思った(笑) さすがです。

なんか精神的にここ2，3日疲れてしまいました。体調悪すぎ(笑)

体力的な疲れなら、何度も何度も・・・10代のころは乗り越えてきたんだけどなぁ・・・

2009/09/26　おやすみなさい☆（抜粋）

国境でもある沖縄の与那国島に、陸上自衛隊を配備することが、「アジア諸国と連携するなか、いたずらに隣国を刺激する施策はいかがなものか」だって。

なんで日本を守る当然の行為が 「いたずらに隣国を刺激する・・・」ことになるのでしょうか？

たとえそうであったとしても、その場合 非は日本にはないはずだ。

あの防衛大臣おかしいよ。確か田母神さんが国会に呼ばれたとき、最初に まったく国会にふさわしくない ピントがずれた 戦前の日本の軍部の話をしたり 田母神さんに喋らせない様に、「言論封殺」した人だ。

それに「自衛隊誘致」をテーマに掲げた町長選で、誘致賛成の町長が当選したはずですけど。

こういう「戦争」と「国防」を分けて考えられない、軍事に必要以上のアレルギーを持つ安っぽい考え方が、拉致問題を引き起こしたのだ。

2009/01/04　あなたがいたから・・・

入院してたんで、４日たちますが、今やります！！

こうゆうの、やってみたかったんだよなあ・・・ よくCDアルバムのブックレッドの最後のスタッフ紹介(?)の一番下に書いてあるよね（笑）

みなさん2008年 みおを支えてくれて、パワーをくれてありがとうございました。

悲しいことも多かった 大変な１年でしたが 皆さんのおかげで、みお頑張って乗り越えられたョ。

みおの大好きで大切な 尊敬する人たちです！！ 会ったことある、ないは この際 関係ないぞ（笑）

パパ ママ みおの２人目のお父さん（笑） ヒロちゃん マキ みずき ラグビー部のみなさん。

高校時代のお友達のみんな、最近会えない（笑）愛犬リック。

素敵な最高の３年間を送らせてくれた、みおの高校。ななちゃんをよろしくね（笑）

美紀姉ちゃん あやちゃん、お店のホステスのみんな、開店当時から支えてくれてる リュウさんを始め、従業員のみなさん。

いつも笑顔をくれる奈々ちゃん おばさん、おじさん 寂しい思いをさせてすみません・・・

ダンススクールで 出逢った先生お友達、７年間の沢山の思い出。

いつも優しい言葉をくれる、中学生の時から憧れの、みおに「生きる力」をくれた 光と熱をくれた あさ美ちゃん

守るべき大切な文化 歴史、女の生き方を教えてくれた凛とした、みおの大好きだったおばあちゃん。

尊敬する、ひいおじいさま。 命をミオまで繋いでくれた私の祖先 家族 親戚の皆様！

竹仲絵里ちゃん、慎司さん、馬場俊英さん、就職先の介護施設のスタッフ 入居者の皆さん、

FMNACK5、土屋滋生さん 澤美代子さん、あいざわ元気さん かおりん

上柳昌彦さん、aikoちゃん 上田昭夫さん 慶応義塾大学ラグビー部 宿沢広朗さん

みおとパパとの思い出を作ってくれた 深夜放送の楽しさを教えてくれた、石川よしひろさん

「保守」とは何か、「美しい国日本」を作るために体を張って戦ってくださった 安倍晋三先生

「教育再生」の為に戦う義家弘介さん、尊敬する中山なりあき先生、「国を守る」ということを教えてくださった 日本を想う素晴らしい論文を書いてくれた 田母神俊雄 前航空幕僚長

増元照明さん いつまでたっても拉致被害者の皆さんを奪還、救出できない情けない国ですみません・・・

拉致被害者家族会、救う会のみなさん。 さかもと未明さん、西村眞吾先生 安明進さん 宮嶋茂樹カメラマン！

産経新聞 阿比留瑠比さん、金美齢先生 渡部昇一先生 櫻井よしこさん、小野田寛郎さん

ふくだみお、2008年 死ぬ気でがんばりました・・・・

皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

なんだか小学校の、卒業式の言葉みたいだなあ（笑）

2009年のみなさんの幸せと健康を、みおはなによりお祈りしております。

ありがとうございました。